

環境活動レポート

タカヤナギ ECOな取り組み

エコアクション21



株式会社タカヤナギ

令和元年度

取組期間（平成31年4月1日～令和2年3月31日）

作成日 令和2年4月30日

目次

項目	ページ
環境経営方針	1
組織の概要	2
環境経営システムの組織図、役割、責任、権限	4
環境経営目標	5
環境活動計画の内容	5
主な環境負荷の実績、環境経営実績	6
環境経営計画の取組結果とその評価	6
環境上の緊急事態の想定結果及びその対応策	10
緊急事態対応訓練	10
環境関連法規の取りまとめ及び遵守評価	11
外部コミュニケーション	12
代表者による総合評価と見直し	13

環 境 経 営 方 針

基本理念

株式会社タカヤナギは、特別管理産業廃棄物・産業廃棄物・一般廃棄物の収集運搬業務並びに運送業務を通じ、全員参加で地球環境保全に貢献し改善に努め、「愛されること、誉められること、役に立つこと、必要な人になること」をモットーに持続可能な社会づくりを目指します。

基本方針

株式会社タカヤナギは、基本理念の実現に向けて以下の環境経営活動を行います。

1. 環境への負荷をできる限り少なくし、循環型社会の構築に向けて企業活動します。
 - ・ 二酸化炭素の排出量の削減に努めます。
 - ・ リサイクル推進、廃棄物の削減に努めます。
 - ・ 環境に配慮した備品、消耗品のグリーン購入を推進します。
 - ・ 節水に努めます。
2. 環境経営の継続的改善を実施する。
3. 環境関連法規制、条例等、その他の要求事項を遵守する。
4. 安全運転に心がけ、適正処理をします。
5. この環境方針を全社員に周知徹底させ、環境への意識高揚を図る。

改定日 平成 31 年 4 月 1 日

株式会社 タカヤナギ

代表取締役 平田 豪

□組織の概要

1) 事業者及び代表者

株式会社タカヤナギ 代表取締役 平田 豪

2) 所在地

本社：静岡県三島市文教町2丁目15番36号

営業所：静岡県沼津市西間門14-1

3) 環境管理責任者及び担当者連絡先

責任者 取締役 高柳 浩美

連絡先 TEL:055-922-6230 FAX:055-922-6231

4) 事業内容

「沼津営業所」一般廃棄物収集運搬・産業廃棄物収集運搬・特別管理産業廃棄物収集運搬
一般貨物自動車運送

5) 認証・登録の対象組織・活動

登録組織名：株式会社タカヤナギ 対象事業所：沼津営業所

6) 事業の規模

3月決算

活動規模	単位	H29年度	H30年度	R1年度
廃棄物関係事業	t	2509.6	2778.2	2734.5
売上高	千円	228,414	243,156	278,221
従業員	人	15	14	14
床面積	m ²	1393.24	1393.24	1393.24
保有車両	台	15	14	14

情報公開項目

法人名 株式会社タカヤナギ 代表者 代表取締役 平田 豪

資本金 2,100万円 設立 1988年10月12日 売上高 上記参照

許可の内容

産業廃棄物収集運搬業

	静岡県 優良	愛知県	神奈川県	東京都 優良
許可番号	02211000544	02300000544	01402000544	13-00-000544
許可年月日	R元. 9. 29	H28. 4. 25	R元. 9. 10	R元. 12. 16
許可有効期限	R8. 9. 28	R3. 4. 24	R6. 7. 16	R8. 12. 15
事業の範囲	汚泥、廃油、廃酸、廃アルカリ、廃プラスチック類、紙くず、木くず、動植物性残渣、金属くず、ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず	汚泥、廃油、廃酸、廃アルカリ、廃プラスチック類、紙くず、木くず、動植物性残渣、金属くず、ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず	廃油、廃酸、廃アルカリ、廃プラスチック類、金属くず、ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず	廃油、廃酸、廃アルカリ、廃プラスチック類、ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず

特別管理産業廃棄物収集運搬業

	静岡県 優良	愛知県	神奈川県	東京都 優良
許可番号	02262000544	02350000544	01452000544	13-50-000544
許可年月日	H25. 8. 2	H28. 4. 25	R元. 9. 10	R元. 12. 16
許可有効期限	R2. 8. 1	R3. 4. 24	R6. 7. 16	R8. 12. 15
事業の範囲	感染性廃棄物、引火性廃油、腐食性廃酸、腐食性アルカリ、特定有害廃油、特定有害汚泥、特定有害廃酸、特定有害廃アルカリ等 48 品目	感染性廃棄物、引火性廃油、腐食性廃酸、腐食性アルカリ、特定有害廃油、特定有害汚泥、特定有害廃酸、特定有害廃アルカリ等 48 品目	感染性廃棄物	感染性廃棄物

一般廃棄物収集運搬業

許可番号	許可年月日	有効期限	事業の範囲
01326	R元. 10. 5	R3. 10. 4	三島市一般廃棄物の収集運搬

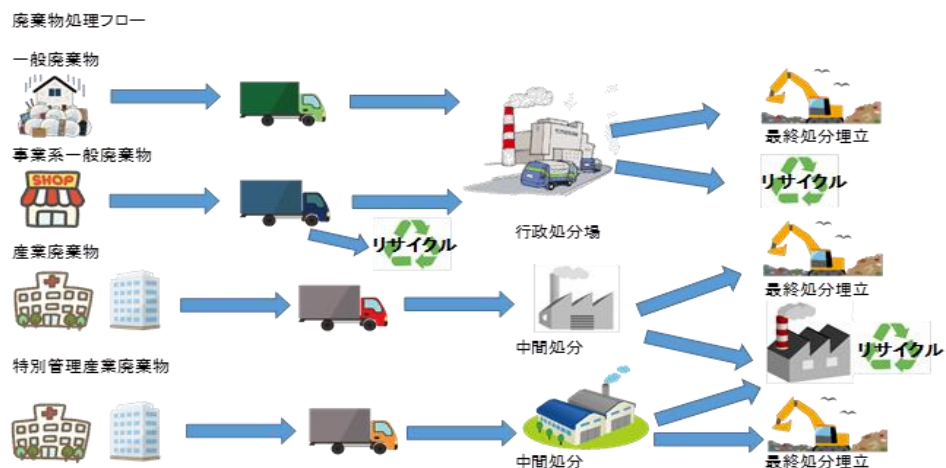
施設等の状況

収集運搬車両	形状	台数
4 t 車	バン	5 台
3 t 車	バン	2 台
2 t 車	バン	6 台
2 t 車	塵芥車	1 台

積替え保管施設 該当有

種類	品目	保管上限 (m ³)	面積 (m ²)
特別管理産業廃棄物	感染性廃棄物	11. 12	6. 43
産業廃棄物	廃プラスチック類	3. 52	2. 61
	ガラスくず	0. 8	1. 82
	廃酸	0. 18	0. 57
	廃アルカリ	0. 18	0. 57

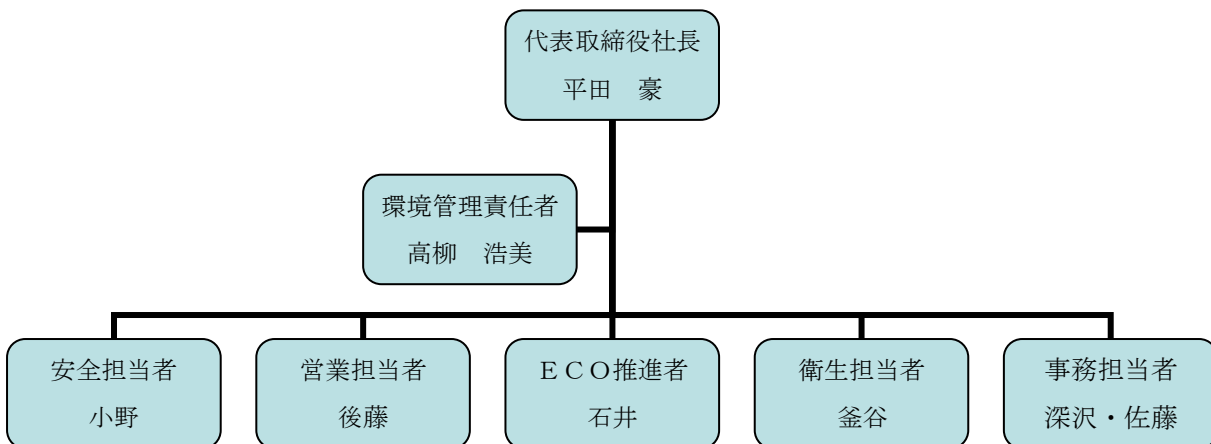
廃棄物フロー図



処理実績

収集運搬実績	種類	実績 (t)	収集運搬実績	種類	実績 (t)
産業廃棄物	汚泥	0.004	特別管理 産業廃棄物	感染性廃棄物	1824.487
	廃油	0.156		引火性廃油	1.952
	廃酸	1.346		腐食性廃酸	
	廃アルカリ	1.010		腐食性廃アルカリ	0.561
	廃プラスチック類	490.01			
	紙くず		一般廃棄物	可燃、不燃	388.9
	木くず				
	金属くず	19.637			
	動植物性残渣				
	ガラ・コン	4.780			
	水銀使用製品	1.74			

□環境経営システムの運営体制



担当者	役割、責任、権限
代表取締役社長	・環境管理責任者及びその他の責任者の任命をする。・環境方針を決定する。・エコアクション21の総合評価と方針の見直しをする。・関係法令遵守に関し、責任を持つ。
環境管理責任者	エコアクション21に係る事項の決定、報告場所。統括をする。各担当者（安全担当者、衛生担当者、ECO推進者、事務担当者）を指揮する。
安全担当者	決定事項に基づき、車両に係る事項を統括する。
営業担当者	決定事項に基づき、営業に係る事項を統括する。
ECO推進者	決定事項に基づき、発注に係る事項を統括する。
衛生担当者	決定事項に基づき、清掃に係る事項を統括する。
事務担当者	決定事項に基づき、事務に係る事項を統括する。

□環境経営目標

取組項目	目標年度	環境目標	部門別目標	中長期目標(対30年度)
二酸化炭素排出抑制	令和1年度	平成30年度比総量で排出量を3%削減する	電気使用量を3%削減 使用燃料を3%削減	令和1年度 排出量3%削減 令和2年度 排出量4%削減 令和3年度 排出量5%削減
水量の削減	令和1年度	平成30年度比総量で総排水量3%削減する	排水量の3%削減	令和1年度 排出量3%削減 令和2年度 排出量4%削減 令和3年度 排出量5%削減
廃棄物の排出量の抑制	令和1年度	平成30年度比総量で排出量を3%削減する	排出量を3%削減	令和1年度 排出量3%削減 令和2年度 排出量4%削減 令和3年度 排出量5%削減
化学物質使用量の削減			使用する化学物質はない為該当無	
受託産業廃棄物の収集運搬における環境配慮	令和1年度	リサイクル80%	リサイクル率1%向上	令和1年度リサイクル率1%向上 令和2年度リサイクル率1.2%向上 令和3年度リサイクル率1.3%向上
環境意識の向上	令和1年度	グリーン購入	コピー用紙、業務用品全般優先購入	

受託廃棄物のリサイクル率向上は収集運搬し中間処理後のリサイクルと埋立量（最終処分）の割合

□環境活動計画の内容

	内容	管理責任者	
購入電力	使用していないパソコンの電源を落とす。	事務担当者	
	不必要な照明を落とす。	事務担当者	
	冷暖房の設定温度を守る。（暖房21度、冷房28度）	事務担当者	
	クールビズ、ウォームビズの実施	衛生担当者	
化石燃料	効率的なルートで営業・収集運搬する。	安全担当者	
	アイドリングストップに心がけECOドライブをする。	安全担当者	
水資源	生活排水、洗車時の節水。	衛生担当者	
	節水シールの貼り付けとポスター掲示	衛生担当者	
廃棄物の削減	分別の徹底	衛生担当者	
	紙使用量削減	コピー用紙の失敗枚数削減	事務担当者
		両面使用の徹底	事務担当者
		FAXのプレビュー確認後印刷	事務担当者
	使用済み用紙をリサイクル施設へ搬入。	ECO推進者	
受託廃棄物における環境配慮及びサービスの改善	受託廃棄物の再資源化の推進、営業	営業担当者	
グリーン購入	エコマーク商品の優先購入	ECO推進者	

□主な環境負荷の実績

項目	単位	H30 年度	R1 年度
二酸化炭素総排出量	kg-CO2	260,522	249,529
電力	kg-CO2	4,960	4,883
化石燃料合計	kg-CO2	255,562	244,646
軽油	kg-CO2	249,452	240,058
ガソリン	kg-CO2	6,110	4,588
総排水量	m ³	141	126.5
自らの廃棄物排出量	k g	310	314

□環境経営実績

環境目標		単位	H30 年度	R1 年度	R1 年度	達成率	評価	R2 年度
			基準値	目標	実績			目標
二酸化炭素の総排出量の削減	電力使用量の削減	kg-CO2	4,960	4,811	4,883	98%	△	4,761
	軽油使用量の削減 排出係数 2.58	L	96,687	93,787	93,046	100%	○	92,820
		kg-CO2	249,452	241,970	240,058			239,474
	ガソリン使用量の削減 排出係数 2.32	L	2,634	2,555	1,978	129%	○	2,529
		kg-CO2	6,110	5,927	4,588			5,866
合計	kg-CO2	260,522	252,706	249,529	101%	○	250,042	
水量の削減		m ³	141	136.7	126.5	108%	○	135.4
廃棄物の排出量の抑制		k g	310	300	314	95%	△	297.6
受託産業廃棄物の収集運搬における環境配慮		%	80	81	82.7	102%	○	81.2
グリーン購入			優先購入	優先購入	優先購入		○	優先購入

表中の評価の記号（○目標達成、△達成率90%以上、×達成率90%以下）

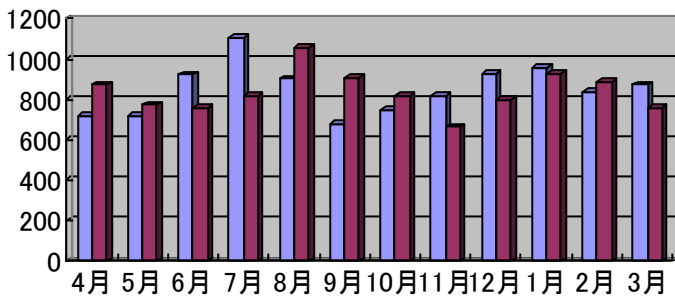
購入電力の排出係数は、平成30年度実績 東京電力エネルギーパートナー（株）実排出係数=0.000486 t-CO₂/kwhを採用

□環境経営計画の取組結果とその評価

電力使用量の削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
数値目標	△	基準年度より1%削減できたが目標は達成できなかった。売上が上がり業務量が増えた為、電気の使用量が増えた。8月の冷房の設定温度が一部実施できなかった。次年度も継続していく。
使用していないパソコンの電源を落とす。	○	
不必要な照明を落とす。	○	
冷暖房の設定温度を守る。暖房21度、冷房28度	△	
クールビズ、ウォームビズの実施	○	

表中の評価の記号（○十分実施できた、△一部実施できた、×実施できなかった）

電力(kwh) □平成30年度 ■令和元年度



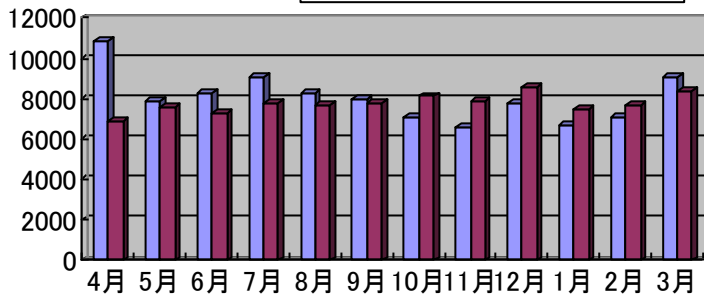
啓発シール、ポスター掲示



購入電力 kwh	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
平成30年度	721	715	922	1104	902	683	751	815	930	954	836	873	10206
令和元年度	873	773	760	816	1059	904	820	665	802	929	888	760	10049

軽油・ガソリン使用量の削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
数値目標	○	回収ルートの見直しを図り、効率的なルートを考え、意識的に行動できた。軽油、ガソリン共に取組と目標を達成できた。また車両の入替も大きく影響している。次年度も継続していく。
効率的なルートで営業・収集運搬する。	○	
アイドリングストップに心がけECOドライブをする。	○	

軽油(L) □平成30年度 ■令和元年度

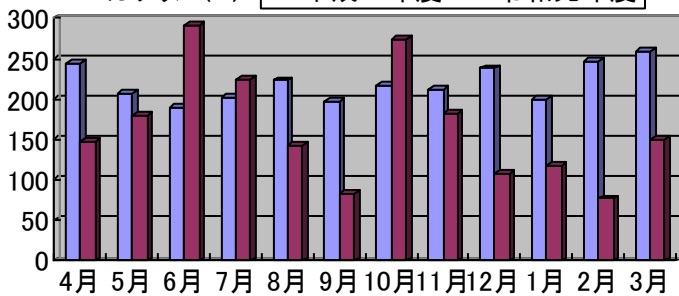


啓発シール、エコドライブ動画



軽油L	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
平成30年度	10,899	7,892	8,299	9,077	8,256	7,943	7,089	6,609	7,818	6,694	7,083	9,028	96,687
令和元年度	6,916	7,545	7,298	7,776	7,655	7,815	8,134	7,883	8,543	7,465	7,662	8,354	93,046

ガソリン(L) □平成30年度 ■令和元年度

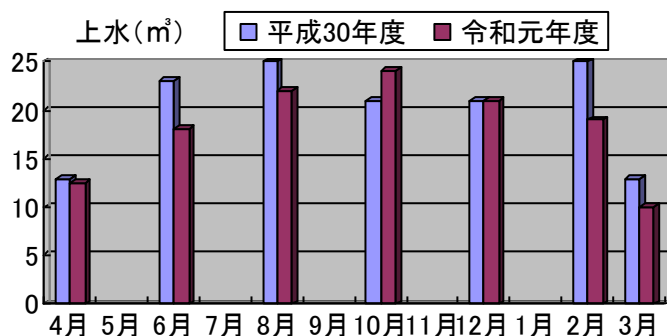


エコドライブ 10のすすめ



ガソリンL	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
平成30年度	245	206	190	202	223	198	216	211	238	199	246	260	2,634
令和元年度	147	180	292	225	143	83	275	182	107	118	77	149	1,978

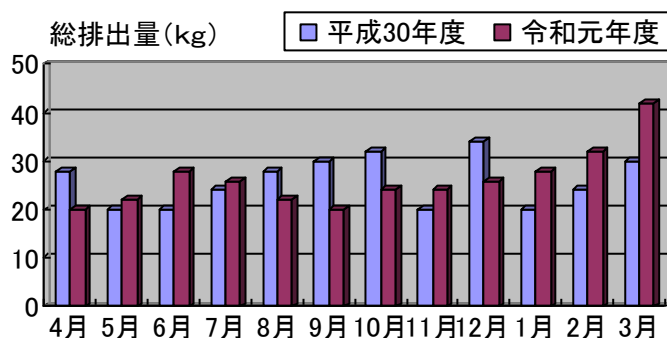
水量の削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
数値目標	○	節水シール、ポスター掲示により環境意識が高まり、数値目標並びに取組は達成できた。次年度も引き続き継続していく。
生活排水、洗車時の節水	○	
節水シールの貼り付けとポスター掲示	○	



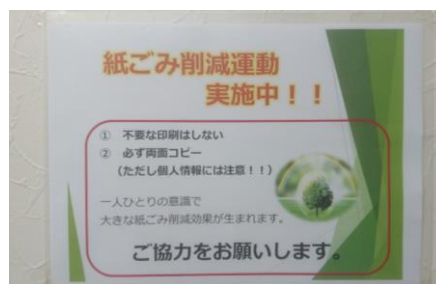
啓発シール

総排水量 [㎥]	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
平成30年度	13		23		25		21		21		25	13	141
令和元年度	12.5		18		22		24		21		19	10	126.5

廃棄物の削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
数値目標	△	リサイクル可のもの等、分別は徹底できた。紙資源の削減ではFAXのペーパーレス化が一部できなかった。これは売上が増え業務量が増えた為である。また1月～3月が感染対策として手洗い後タオルではなくペーパータオル紙で手を拭いていた為増加してしまった。次年度も継続していく。
分別の徹底	○	
コピー用紙の失敗枚数削減	○	
両面使用の徹底	○	
FAXのプレビュー確認後印刷	△	
使用済み用紙をリサイクル施設へ搬入	○	

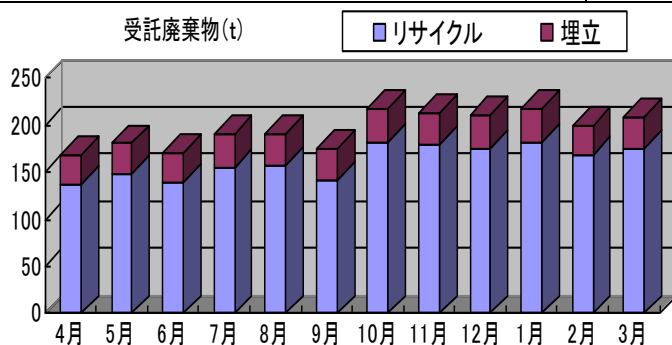


ポスター掲示



総排出量 kg	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
平成30年度	28	20	20	24	28	30	32	20	34	20	24	30	310
令和元年度	20	22	28	26	22	20	24	24	26	28	32	42	314

受託廃棄物における環境配慮及びサービスの改善	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
数値目標	○	中間処理後のリサイクルを推進し営業した。
受託廃棄物の再資源化の推進、営業	○	廃棄物の種類によってはリサイクルが難しい
新規処分場の開拓	×	面もあるが極力、埋立を減らす方法を引き続き考えていきたい。次年度も継続していく。



受託 t	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
受託廃物	168.3	180.8	170.6	191.7	191.7	175.2	216.9	213.7	210.1	217.6	199.4	209.1	2345.6
リサイクル	137.6	147.5	139.6	155	156.9	141.3	182.2	180	175.1	181	169.1	175.6	1941.5
埋立	30.6	33.3	31	36.6	34.7	33.9	34.7	33.6	34.9	36.5	30.3	33.5	404.1
Recycle 率	81.7	81.5	81.8	80.8	81.8	80.6	84	84.2	83.3	83.2	84.7	83.9	82.7

グリーン購入	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
エコマーク商品優先購入	○	数値目標は設定していませんが事務用品は100%です。また廃棄物処理容器もリサイクル容器を推進できた。また車両も燃費のよい車両への入替も実施した。次年度も継続していく。
事務用品	○	

□環境教育


実施日：令和元年9月6日（金）	実施場所：沼津営業所	参加者：全従業員
実施内容・エコアクション21概要、取組の意義、重要性について <ul style="list-style-type: none"> ・環境方針、環境目標、環境計画の内容、役割・責任の確認 ・エコアクション21途中経過の確認 		

□環境上の緊急事態の想定結果及びその対応策

産業廃棄物収集運搬時の緊急事態対応計画書

1. 本計画書は産業廃棄物収集運搬時の事故等により環境上の緊急事態の対応を定める。
2. 未然防止対策及び緊急時への準備
 - ・ 安全運転ミーティングを行い、日頃から安全運転を心がける。
 - ・ 万が一のために備え、消火器等を車両に積んでおく。
 - ・ 事故後に「想定される事故」を日頃より検証。
 - ・ 「KYT」・事故報告書・安全会議・適正検査・運転簿の書類管理をし、記録、定期的を確認、評価している。
3. 事故時の対応
 - ・ 速やかな応急対策
速やかに安全な場所に車両を止め、二次事故を起こさないようにする。
事故時に相手がいる場合は、速やかに相手に声をかけ、怪我等の把握をする。
 - ・ 関係機関へ通報する。
4. 会社へ通報する。
 - ・ 速やかに会社へ通報し、運行管理者の指示を仰ぐ。
5. 緊急事態の対応後の手順
 - ・ 運行管理者および管理責任者は、措置終了後、事故の概要を当事者に事故報告書を記入させ、保管する。
事故報告書の記載事項
 - ・ 発生日時、場所・事故の概要・その他考えられる事故・防止策
 - ・ 運行管理者及び管理責任者は、事故後安全運転ミーティングを開く。
 - ・ 安全運転ミーティングの内容を記録に取り、保管する。

□緊急事態対応訓練

緊急事態の想定：火災の発生	
実施日：令和元年 9月27日（金）	実施場所：沼津営業所
参加者：8名参加	実施内容：消火訓練、緊急連絡
手順書の変更の必要性 <input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	
評価：火災発生訓練では塵芥車（パッカー車）の荷台のごみから火災が発生したと仮定し訓練を行った。消火器の使い方など再認識し、速やかに手順書通りに行うことができた。	
	

□環境関連法規の取りまとめ及び遵守評価

環境関連法規の遵守状況、訴訟の有無については下表の通りである。

評価日：令和2年3月31日		評価者：環境管理責任者 平田 豪		
法律	法的な要求事項	手続き	内容	遵守・評価
環境基本法	一般的な自主努力		3Rへの努力	○
フロン排出抑制法	フロン回収		許可業者へ廃棄	○
資源有効利用促進法	リサイクル等への協力		分別の徹底 グリーン購入	○
家電リサイクル法	再商品化の協力	リサイクル券購入	指定場所への廃棄	○
グリーン購入法	環境物品の購入		事業者は一般責務	○
浄化槽法	設置、法定検査	届出	保守点検、清掃	○
廃棄物の処理及び清掃に関する法律	産業廃棄物収集運搬許可	処理基準遵守		○
		許可の更新	各県許可申請	○
		変更時の届出	各県変更許可申請	○
		契約書の締結/保管		○
	特別管理産業廃棄物収集運搬許可	マニフェストの確認 処理	B2票を10日以内に 事業者へ送付	○
		マニフェストの保管	B1票・C2票の5 年間保管/管理	○
		年間報告	毎年6月に報告	○
		県外搬入届出書	毎年3月に届出	○
		廃棄物の悪臭・飛散 防止	保冷車使用	○
		投棄禁止	不法投棄禁止	○
静岡県産業廃棄物の適正な処理に関する条例	産業廃棄物処理の委託先の 実地確認・記録・保管	委託契約締結前受託者の 現地確認	確認の結果を記録	○
		契約後、毎年1回以上の 処理状況の確認	確認の結果を記録	○
		処分場視察記録保管	5年間の保存	○
道路交通法	交通法規遵守		法定速度	○
道路運送車両法	法定点検		定期点検、車検	○
条例など				
三島市条例	一般廃棄物収集運搬許可	許可の更新	三島市許可申請	○
		変更時の届出	三島市変更申請	○
訴訟の有無	無			○

□外部コミュニケーション

「 環境レポートをホームページで公開 <http://www.tkyng.com/> 」

「 地域（社会）貢献 」



事務所前の排水溝の清掃



事務所近隣のごみ拾い・草刈り清掃



外部からの苦情等の受付結果

令和元年度は、苦情等の受付はありませんでした。

以上

□代表者による評価と見直し・指示 実施日：令和2年4月30日

エコアクション21の取組も社内で定着してきたように思います。その結果環境目標もほぼ達成することができました。その大きな要因が月ごとのデータ把握が一番大きいと考えます。月単位での管理をすることにより今後の予想、予測をたてられ修正、見直しができたことが結果に繋がった物だと思います。

令和元年度の2月～3月は新型コロナウイルスの影響でエコアクション21の活動と相反した内容もありました。感染対策備品の購入によりごみが多く排出、その原因は手洗い後にタオルではなくペーパータオル紙で手を拭き廃棄、また感染対策としてアルコール除菌シートで手を拭き廃棄等になります。

その渦中でもほぼ目標を達成できた事は一人一人が意識と抑制しようという気持ちが結果に表れたと思います。今後も更なる意識を高めて取り組んでいき、持続可能な社会の構築に今後も貢献していきたいと思います。

株式会社タカヤナギ
代表取締役 平田 豪

環境経営方針 変更なし 変更有

環境経営目標・計画 変更なし 変更有

実施体制 変更なし 変更有